

## コーディネーター紹介

埼玉大学教授 工学部 建設工学科  
久保田 尚 (クボタ ヒサシ)

地区交通計画における住民参加の問題に着目し、社会実験というアプローチを提唱しました。そして実際に、住宅団地へのボンエルフ導入に先立って実験を実施・成功させるとともに、実験のアプローチに関する論点を整理しました。その後も、住宅地や商店街などにおける事例に携わるとともに、行政の交通計画・都市計画に参画して、実践的な取り組みを広げており、鎌倉における交通需要管理計画など、交通まちづくりの理論と実践に携わっております。



## パネリスト紹介

芝浦工業大学教授 (環境システム学科 - システム理工学部) / 技術士  
作山 康 (サクヤマ ヤスシ)

都市計画、都市マネジメント、空間計画を専門にしています。ベーシックな都市計画を軸にしながら、多分野との横断的研究による、都市、環境、空間の新しいシステムを研究し、実社会に役立つ実践的な都市計画の研究を行っています。

さいたま市総合振興計画審議会の委員や、戸田市総合振興計画市民会議委員長を務め、地域の都市計画において多大な貢献と功績を残しております。



さいたま市の環境と公共交通システム研究会  
田中 芳樹 (タナカ ヨシキ)

現在のさいたま市は道路、鉄道の東西方向へのアクセスが劣弱であり大きな課題となっており、8年前の平成17年に設立されたさいたま市の公共交通システム研究会に所属し、東西交通大宮ルートについて検討を進め「こうすれば東西交通大宮ルートは実現できる!」の概要計画を作成しました。

首都高速埼玉新都心線の東北自動車道への延伸や三段階方式でのLRTの実現を目指しており、特にLRTを中心に自治体への提言や要望を行い啓発用LRTハンドブックの刊行、各種交流会への積極的な活動を行っています。



さいたま市 都市局 都市計画部 都市計画課 課長 望月 健介 (モチツキ ケンスケ)

..... <参加申込書> .....

## 11月第1例会 ~我がまちの明るい未来はここから~

お名前 : \_\_\_\_\_ 年齢 : \_\_\_\_\_ 申込人数 : \_\_\_\_\_ 名

連絡先 : \_\_\_\_\_ FAX : \_\_\_\_\_

※事前申込優先となります。

※参加ご希望の方は、FAX または E-mail でお申し込みください。

※定員は会場の都合上、先着100名とさせていただきます。

※FAX でお申し込みの方は、上記の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、以下のFAX 番号へお送りください。

E-mail でお申し込みの方は、タイトルに「11月第1例会」参加希望と明記の上、「お名前」「連絡先」をご記載の上、以下のE-mail アドレスへお送りください。

※申込期日：11月9日(土)まで お申込み後遅くとも1週間以内にご参加の可否をご連絡致します。

申 込

FAX : 048-647-3316

E-mail : info@jc766.com

お問合せは 電話 : 048-647-3315 我がまちの魅力発信委員会まで

公益社団法人埼玉中央青年会議所 〒330-0845 埼玉県さいたま市大宮区仲町2丁目15番地矢島ビル3F

ホームページ : <http://www.jc766.com/>

※ご提供頂きました個人情報、今回の例会についてのみ利用・管理致します。また、他の目的には一切使用いたしません。